

JFA アカデミー 2017

JFA エリートプログラム



JFA
ACADEMY





常に（どんなときでも、日本でも海外でも）ポジティブな態度で何事にも臨み、自信に満ち溢れた立ち居振る舞いのできる人間を育成する。

日本サッカー協会では、2005年1月1日に、「サッカーを通じて豊かなスポーツ文化を創造し、人々の心身の健全な発達と社会の発展に貢献する」という理念を実現するために、『JFA2005年宣言』を行いました。その中で2050年までには日本でのFIFAワールドカップの開催と優勝という明確な目標『JFAの約束2050』を掲げました。また、その目標に向けて2030年までに達成すべき新たな目標として、2030年にはサッカーファミリーが800万人に、FIFAワールドカップに出場し続けてベスト4に、これらを達成するために世界でトップ3の組織になるという『JFAの目標2030』を設定しました。

私たちは、現代の日本であまり使用されることのない「エリート」という言葉を使っています。「エリート」という言葉は日本の中では抵抗感が強く、根付いて来なかった概念であり、誤解を招きやすい面がありますが、本来の意味を重視し、敢えて使用しています。本来、「エリート」とは特権階級を指すものではなく、社会の各分野でのリーダーであり、むしろ先頭に立って闘いに行く存在、社会に対する責任を果たす存在を指すものなのです。

私たちはサッカー界で、真の意味でのエリートとなる人材を育てたいと思っています。それがサッカーの場面でも必要とされる判断力やリーダーシップの向上に大いにプラスになると考えていますし、また、サッカー界あるいはそれを越えた社会で将来的にリーダーとなりうる人材を育成したいと考えています。リーダー不在、判断力不足は、現代の日本社会の大きな社会問題であるとも言えます。

サッカーという競技の特徴を把握した上で、子どもの発育発達の特徴を研究し、「長期的視野に立った育成」という観点から、それぞれの年代の特徴に最適な環境・指導を与えることが重要です。子どもは小さな大人ではなく、年齢に比例して一直線に成長していくわけでもありません。それぞれの年代にやるべきことをやって最終的な成長へと導いていくことが重要です。これは日本サッカー協会の育成の非常に大きなテーマです。

JFAアカデミーでは「世界トップ10を目指した個の育成」「世界基準を日常に」をキーワードとし、あくまでも個の育成を目的とします。ロジック形式による中高一貫教育により、能力の高い者に良い指導、良い環境を与え、長期的視野に立ち、集中的に育成しています。

また、サッカーはもちろん、人間的な面の教育も重視し、社会をリードしていける真の世界基準の人材、JFAのフィロソフィーでもある、常に（どんなときでも、日本でも海外でも）ポジティブな態度で何事にも臨み、自信に満ち溢れた立ち居振る舞いのできる人間の育成を目的とします。才能を持つだけでは、必ずしも開花するとは限りません。才能を持つ者に良い環境を与え、本人の努力を伴わせることにより、世界に通用する選手を育成します。「世界基準」で日本をリードし、サッカーのみならず、広くスポーツ界、社会全体に発信できる、トータルなリーダーシップをそなえた人材の育成を目指しています。



目的

「世界基準」をキーワードとし、個の育成を目的とします。

ロジング形式による教育により、能力の高い選手に良い指導、良い環境を与え、長期的視野に立ち、世界に通用する選手を育成します。

また、サッカーはもちろん、人間的な面の教育も重視し、社会をリードしていける真の世界基準の人材、常に（どんなときでも、日本でも海外でも）ポジティブな態度で何事にも臨み、自信に満ち溢れた立ち居振る舞いのできる人間を育成します。

▶ トレーニングコンセプト

個性を輝かせるための基本となるテクニックの質を高め、サッカーの原理原則を理解するとともに習慣化、さらには仲間との関わりの質を高めていきます。長期一貫指導の中で、年代に即した育成を途切れなく徹底していきます。

▶ 育成年代で獲得すべきこと

動きながらのテクニック・判断力・持久力・動きの習慣化・観る・判断する



運営・活動

＜JFA アカデミー福島：日本サッカー協会直轄事業＞

福島県、富岡町、広野町、楡葉町の協力により6年間の連携型中高一貫教育が行われています。

しかし、2011年3月11日の東日本大震災により福島県内での活動が不可能になりました。

2011年4月からは静岡県に一時移転し、男子は「御殿場高原 時之栖」、女子は「帝人アカデミー富士」にて活動しています。

ロジング（完全寄宿制）

JFA アカデミー福島は「完全寄宿制」を採用しています。チーム登録をして公式試合活動に参加しています。

＜JFA アカデミー熊本宇城・堺・今治＞

地域を拠点とした関係団体が連携を図りながら、次世代を担う子どもたちのエリート育成施設として、それぞれが役割と責任を果たして運営しています。

	運営全般・食事提供 施設利用調整	教育全般 施設改修・運営支援	普及・育成事業 指導者養成事業	コーチ派遣 トレーニング
熊本宇城	NPO 法人 スポーツアカデミー熊本宇城	宇城市	一般社団法人 熊本県サッカー協会	公益財団法人 日本サッカー協会
堺	一般社団法人 大阪府サッカー協会	堺市	一般社団法人 大阪府サッカー協会	
今治	NPO 法人 今治しまなみスポーツクラブ	今治市	一般社団法人 愛媛県サッカー協会	

ロジング（寄宿制）+週末帰省

JFA アカデミー熊本宇城・堺・今治は、平日は寮に寄宿しアカデミーでの活動を行い、週末や長期休暇は帰省し地元のチームでの活動を行う『週末帰省型』を採用しています。そのため毎週末無理なく帰宅できる範囲を対象としています。

また、チーム登録をしてチームとしての公式試合活動は行ないません。（トレーニングの一環としてトレーニングゲームを行うことがあります。）

学校・寮

居住地の学区にある公立学校に通学し、学校生活を送ります。サッカーのプログラムだけでなく、学生にふさわしい学校生活・社会生活を大いに重視しながら、勉強面での指導も行ないます。

	中学校	高校	寮
福島男子	御殿場市立富士岡中学校	福島県立ふたば未来学園 高等学校*	御殿場高原時之栖
福島女子	裾野市立富岡中学校		帝人アカデミー富士
熊本宇城	宇城市立小川中学校	—	宇城市立ふれあいスポーツセンター
堺	堺市立月州中学校	—	J-GREEN 堺 DREAM CAMP
今治	今治市立朝倉中学校	—	旧今治市立上朝小学校

※福島県と静岡県との学校間連携により単位互換が認められ、福島県立ふたば未来学園高等学校サテライト校として、静岡県立三島長陵高等学校に通学しています。



費用

アカデミーの活動には、入学手続き金（初年度のみ）と毎月の活動費がかかります。

		初年度	2年目以降
入学 手続き金	福島	200,000円	—
	熊本宇城・堺・今治	150,000円	
活動費 (住居費、食費費、水道光熱費等)		月額 80,000円	月額 80,000円
合計 (年間)	福島	1,160,000円	960,000円
	熊本宇城・堺・今治	1,110,000円	

2 ▶▶ 活動費に含まれる費用 (抜粋)

- 住居費、食費、水道光熱費
- トレーニング用品
- 傷害保険費用
- JFAプログラムに関わる費用
- アカデミー事業/活動に関わる費用

▶▶ 活動費に含まれない費用 (例)

- 学校に関わる費用 (制服、学用品、給食費、教材費等)
- 帰省 (帰宅) に関わる費用
- ※所属チームに関わる費用 (熊本宇城・堺・今治) 等

▶▶ 活動費の減免について

ご家庭の経済状況や事情の変化により、アカデミーに支払う活動費に対する減免を行う場合があります。



JFAプログラム

サッカーは多くの仲間との関わりが重要です。ピッチ内外で起きる様々なことに対して、自ら対応し解決し、自立した個人に成長していくためにも、ピッチ外での人間的な教育も重視し、それらを「JFAプログラム」と総称し、実施しています。

》プログラム(例)

英会話	ロジカルコミュニケーションスキル	公文式	学習サポート	大会運営補助
東進ハイスクール在宅受講コース	マナーセミナー	清掃活動	ASE	相撲部屋実習
労作体験(稲作等)	健康教育	AED講習	地域行事参加	栄養セミナー

※内容はアカデミーや年度によって異なります。

英会話

世界で活躍できる人材の育成の一環として、英会話プログラムを導入しています。

少人数制で会話の機会を増やすことにより、海外遠征など他国選手との交流時に活用できるよう取り組んでいます。



ロジカルコミュニケーションスキル

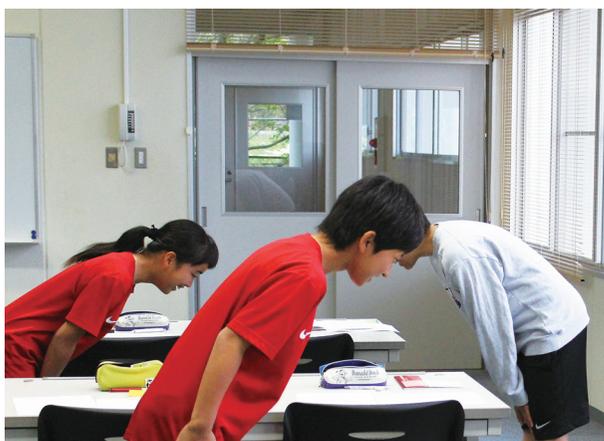
論理的に組み立てる思考力や分析力、人前で話す能力や講義をするための能力などを身につけます。

これは日常での他者との会話に生かすだけでなく、一瞬の判断が求められるサッカーの試合中にも活用できるよう取り組んでいるプログラムです。



マナーセミナー

挨拶、言葉遣い、食事、手紙の書き方などを学びながら、マナーの本質とは何かを考え、他者への思いやり、感謝の心を育みます。



大会運営補助

SAMURAI BLUE やなでしこジャパンなどの日本代表の国際試合だけでなく、国内リーグの試合でも、試合運営をサポートする役割を担います。

多くのスタッフの支えにより試合が運営されていることを知る、また選手を身近に感じることで自分の将来を強く意識するきっかけになります。



労作体験

勤労・忍耐力・奉仕などの道徳的価値の育成を重視した、人間形成を行うプログラムです。

稲作などの労作体験を通して、地域の方々との交流も大切にしています。



海外遠征・研修プログラム

世界基準のサッカーを体験すること、そして、海外の歴史、生活、教育、スポーツ、自然などの文化に触れることで世界を身近に感じingことを目的としています。



卒校生コメント



JFA アカデミー福島
1期生

遠藤 翼

[トロントFC (カナダ)]



アカデミーでの生活は刺激があり、充実していました。共同生活ということで、ただ実家で生活しているだけでは得られないことがたくさんあります。もちろん、実家に帰りたかったことは何回もあります。しかし、サッカーをできる幸せを思っていて欲しいのと、チームメイトと経験のあるスタッフ、コーチの元で毎日切磋琢磨できる環境を当たり前と思わないで欲しいです。栄養管理された食事、コミュニケーションスキルの授業、練習場が徒歩の距離にあるなど例を挙げたらきりが無いと思います。アメリカ、カナダに渡って6年目ですが、アカデミーのような素晴らしい環境は当たり前ではないです。

僕はこのような濃い6年間を経て、アメリカの大学へと進学してそこで4年間また違う環境で揉まれて、プロサッカー選手になりました。僕が皆さんに言えることは、とにかく毎日練習して上達したいという気持ちを持つことです。もちろん苦しいこともあると思いますが、とにかく毎日を楽しんで生活することが一番大事だと思います。



JFA アカデミー福島
5期生

北川 ひかる

[浦和レッドダイヤモンズレディース]



「私の夢は、なでしこジャパンに入ってオリンピックやワールドカップに出場することです。」

この言葉は、私が入学式で決意表明をした時の一言です。

この夢を実現するために、JFAアカデミー福島で6年間、サッカーを中心にした寮生活をしてきました。整った環境、明確な目標を持った仲間たち、毎日が刺激的で、このアカデミーに入っていなければ今の自分はいないと常に実感しています。

現在、私は浦和レッズレディースでプレーし、今年はなでしこジャパンに選出されることができました。ここまでこれたのは、サッカーに集中できる環境が整い、素晴らしい指導者やスタッフのみなさんのもて練習に励むことができ、そして、目標に向かって一つひとつ取り組むことができたからだと思います。

アカデミーではサッカーだけではなく、人間性も高めることができます。プログラムの1つであるコミュニケーションスキルについては、特に私の中で今も役立っています。取材の受け答えでは「どうしてこんなに話すのが上手なの」と聞かれることもあります。私が学生生活を終えた後でも必ずこのスキルは役に立つと思います。

6年間は長いようでとても短い。楽しいこと、嬉しいことあれば悔しいこと、辛いこともたくさんあります。ですが、どんな時も側にいて支え合える仲間がいることで充実した学生生活をおくることができます。ぜひ、JFAアカデミー福島で夢に向かって突き進んでください。



JFA アカデミー熊本宇城
2期生

一美 和成

[ガンバ大阪]



私は現在、ガンバ大阪でプロとしてサッカーをしています。アカデミーを卒校して4年経ちましたが、今の私があるのはアカデミーで過ごした3年間があったからです。サッカーで大切な基本的な技術、パス、トラップなどはアカデミーの時に毎日練習をして今の私のプレーのベースとなっています。素晴らしい環境で毎日練習ができて充実した三年間を過ごしました。また親元を離れて寮生活を過ごしたことで自立することができました。アカデミースタッフの方々や同じアカデミーの仲間のおかげです。そしてこの素晴らしい環境に通わせてくれている家族への感謝の気持ちを持つことができました。感謝の気持ちも持つことでリスペクトするようになりました。私はサッカーの事だけでなく人間として大切なことを改めて気づかされました。

アカデミーはサッカーだけでなく、人間としても成長できる環境だと思います。しかしアカデミーに入学して3年間過ごしたからといってプロサッカー選手になれる保証はありません。自分自身の取り組む姿勢が大切です。何事にも積極的にチャレンジしてみてください。



JFA アカデミー堺
1期生

宝田 沙織

[セレッソ大阪堺レディース]



私は、JFAアカデミー堺で過ごした3年間で、たくさんのことを教わり、成長することができました。

サッカー面では、J-GREEN堺の整備された芝のグラウンドで毎日トレーニングすることができました。また、私たちを指導してくれたコーチ陣は、私たちが世界に通用する選手になるためにも真剣に、そして適切なアドバイスをくれました。3年生の時には海外への遠征も経験できました。このような素晴らしい環境でサッカーに取り組ませてもらったことに大変感謝しています。

寮生活の面では、平日は親もとを離れ、自分のことは自分で生活を送りました。決められた時間の中で、掃除や洗濯などのしなければいけないこと、学習や自主トレーニングなどの自主的に取り組むことを、自分で考えて行なっていくことが求められ、その力が付きました。また、JFAプログラムでは、英会話や日本代表の大会運営サポート等、JFAアカデミー堺だからこそ経験できたことが多くありました。

JFAアカデミー堺で過ごす中学3年間は、私にとってとても濃い時間でした。中学生から親もとを離れ寮で集団生活をするということは、不安もありましたが、今思い返せば自分を大変成長させてくれた貴重な3年間でした。この経験があるから、今の自分がいると感じています。



JFA アカデミー 福島



トレーニング・ゲーム環境

男子

中学生は3カテゴリー、高校生は2カテゴリーに分かれてトレーニングを行ない、リーグ戦や大会に参加します。

女子

中学生と高校生の2カテゴリーに分かれてトレーニングを行ない、リーグ戦や大会に参加します。

	男子	女子
中学生	<ul style="list-style-type: none"> ○高円宮杯全日本ユース (U-15) 選手権大会 ○日本クラブユース選手権 (U-15) 大会 ○U-15, U-13 東海リーグ 等 	<ul style="list-style-type: none"> ○全日本女子ユース (U-15) 選手権大会 ○U-15 なでしこアカデミーカップ 等
高校生	<ul style="list-style-type: none"> ○高円宮杯 U-18 プリンスリーグ 東海 ○日本クラブユース選手権 (U-18) 大会 ○静岡県 U-18 リーグ 等 	<ul style="list-style-type: none"> ○プレナスチャレンジリーグ ○皇后杯全日本女子選手権大会 等

スタッフ体制

	男子	女子
スクールマスター	小池 征 (一財) 福島県サッカー協会会長	
統括ダイレクター	須藤 茂光☆	大野 真☆
チーフコーチ	中田 康人	沖山 雅彦☆
コーチ	山尾 光則	見汐 翔太
	廣山 望★	八鍬 晶子
	船越 優蔵	坂尾 美穂
	藤代 隆介	津田 恵太
	松岡 仁司	
GK コーチ	加藤 好男	加藤 竜二☆
	佐野 智之	
トレーナー	安藤 貴之	檜山 里美
	赤羽 達也	
総務	堤 葉子	
	時實 俊輔	後藤 美奈
	芝 脩希	

★印は、JFA ナショナルコーチングスタッフ兼務

☆印は、JFA ナショナルトレセンコーチ兼務

スケジュール (平日)

	6:00	7:00	8:00	9:00 ~ 15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00
中学生	起床&清掃	朝食	登校	学校	下校	トレーニング	帰寮/入浴	夕食	JFAプログラム学習	週番活動	消灯	
高校生	起床&清掃	朝食	登校	学校	下校	トレーニング	帰寮入浴	夕食	東進プログラム	週番活動	消灯	

各年代の代表選手も輩出しています。

男子			女子	
AFC U-16 選手権	3名	2016	FIFA U-17女子ワールドカップ (ヨルダン)	2名
AFC U-16 選手権予選	3名	2015	AFC U-19女子選手権	1名
			AFC U-16女子選手権	4名
AFC U-16 選手権	1名	2014	FIFA U-17女子ワールドカップ (コスタリカ)	4名
AFC U-19 選手権予選	1名	2013	なでしこジャパン	1名
AFC U-16 選手権予選	1名		AFC U-19女子選手権	5名
AFC U-14 選手権予選	2名		AFC U-16女子選手権	5名



卒校生進路 (卒校時) ※順不同

男子

- FC東京
- 湘南ベルマーレ
- モナルカス・モレリアU-20 (メキシコ)
- 1860ミュンヘンU-19 (ドイツアマチュア)
- 立教大学
- 順天堂大学
- 愛知学院大学
- 九州共立大学
- 日本大学
- 新潟経営大学
- 流通経済大学
- 大分トリニータ
- アビスパ福岡
- 立命館大学
- 青山学院大学
- 同志社大学
- 京都産業大学
- 仙台大学
- 阪南大学
- 東京メディカルスポーツ専門学校
- ヴァンフォーレ甲府
- AC長野パルセイロ
- ディジョン (フランス)
- メリーランド大学 (アメリカ)
- 大東文化大学
- 静岡産業大学
- 大阪経済大学
- 近畿大学
- 筑波大学
- 明海大学
- ファジアーノ岡山
- レノファ山口
- ボナーSC (ドイツU-19アマチュア)
- 甲南大学
- 日本体育大学
- 早稲田大学
- 神奈川大学
- 高知大学
- 東京学芸大学
- 明治大学
- 清水エスパルス
- 中央大学
- 国士舘大学
- 北海道教育大学
- 関西大学
- 神戸大学
- 東京国際大学
- 桃山学院大学

女子

- INAC神戸レオネッサ
- ちふれASエルフェン埼玉
- 1.FFCフランクフルト (ドイツアマチュア)
- 日本体育大学
- 関東学園大学
- 筑波大学
- 神奈川大学
- 慶應義塾大学
- 帝京平成大学
- アルビレックス新潟レディース
- ベガルタ仙台レディース
- MSVデュイスブルグ (ドイツアマチュア)
- 国士舘大学
- 甲南女子大学
- 東洋大学
- 浦和レッドダイヤモンズレディース
- ノジマステラ神奈川相模原
- フロリダ州立大学 (アメリカ)
- 宇都宮大学
- 産業能率大学
- 武庫川女子大学
- 大阪国際大学
- 順天堂大学
- 早稲田大学

進路の見直しについて

6年間の中高一貫による長期的な教育を基本としますが、中学3年間で終了する際に一度、進路に関しての検証を本人・家族・指導者で行います。また、様々な理由により適応が困難な場合は、その都度、選手にとって最良の方法(進路の見直しを含めて)をJFAで判断します。



「JFAアカデミー福島は、スポーツ振興くじ助成金を受けて実施しています。」



JFA アカデミー 熊本宇城



宇城市の協力

JFAの「JFA2005年宣言」の趣旨に賛同した熊本県宇城市が、その約束の実現に向けて大きな担い手となる子どもたちのために、サッカーを通じて、「大きな夢を抱ける環境」を用意することが大人の使命であると考え、地域拠点の設立を決定しました。地域の拠点として、若年層育成のフィロソフィーや方法を発信するとともに、ハード、ソフトの両面で地域のスポーツの発展に貢献・寄与することを主眼に置いた、JFAアカデミー熊本宇城開校の受け皿となるべく「NPO法人スポーツアカデミー熊本宇城」が設立されました。「JFAアカデミー熊本宇城」の招致を目指し、地元自治体（宇城市）の協力の下、県サッカー協会と協力体制を構築しながら開校に向け計画を進めてきました。

NPO法人スポーツアカデミー熊本宇城は「熊本県及び西日本地域におけるスポーツ活動の普及および振興を図り、スポーツを通してのまちづくり、地域活性化、人材育成に関する事業を行い、地域社会の貢献活動に寄与する」を実現（達成）するため、関係各団体等と連携を図りながら、地域の拠点として、次世代を担う子どもたちへの一助となるべく役割を果たしていくことを目的としています。

スタッフ体制

スクールマスター	井 薫 (一社) 熊本県サッカー協会名誉会長
統括ダイレクター	須藤 茂樹☆
チーフコーチ	宮川 真一☆
コーチ	小川 秀樹☆
	須藤 啓太
	西條 祐平
GKコーチ	墨屋 孝☆
トレーナー	中村 亮太

☆印は、JFAナショナルトレセンコーチ兼務



📅 スケジュール

	6:00	7:00	8:00	9:00 ~ 15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00
月曜	起床&清掃	朝食	登校	学校	下校		夕食		JFAプログラム/学習		消灯	
火・木曜	起床&清掃	朝食	登校	学校	下校		トレーニング		夕食	JFAプログラム 学習		消灯
水曜	起床&清掃	朝食	登校	学校	下校		トレーニング (トレーニングマッチ)	夕食		JFAプログラム/学習		消灯
金曜	起床&清掃	朝食	登校	学校	下校		トレーニング	帰省 ←				
土曜	←											
日曜	→ 帰寮									コンディショニング チェック		消灯

🏆 在校生所属チーム (2017年4月現在) ※順不同

選手は毎週末や長期休暇には自宅へ帰省、自宅近くのチームに所属(登録)し、週末や帰省時には所属チームでのトレーニングや試合などの活動を行います。

- ルーヴェン福岡 フットボールクラブ (福岡県)
- 川崎FC (福岡県)
- IBUKI北九州 (福岡県)
- 筑後フットボールクラブジュニアユース (福岡県)
- 西南フットボールクラブU-15 (福岡県)
- V・ファーレン長崎U-15 (長崎県)
- FCソレイユ (佐賀県)
- VALENTIA (佐賀県)
- ティエラフットボールクラブU-15 (大分県)
- カティオーラフットボールクラブU-15 (大分県)
- UKI-C.FC (熊本県)
- ブレイズ熊本 (熊本県)
- ソレッシン熊本 (熊本県)
- FCK MARRY GOLD KUMAMOTO (熊本県)
- 太陽スポーツクラブ熊本 (熊本県)
- FCK MARRY GOLD AMAKUSA U15 (熊本県)
- 太陽スポーツクラブ熊本玉名U-15 (熊本県)
- アルバランシア熊本U-15 (熊本県)
- プログレッシブ日向フットボールクラブ (宮崎県)
- セレソン都城FC (宮崎県)
- ロンドサッカークラブU-15 (宮崎県)
- アリーバFC (宮崎県)
- 鹿児島ユナイテッドFC U-15 日置 (鹿児島県)
- FCアララウ鹿児島U-15 (鹿児島県)
- ブラッツ鹿児島 (鹿児島県)



📚 卒校生進路 (卒校時) ※順不同

- JFAアカデミー福島
- 清水エスパルスユース (静岡県)
- フジアーノ岡山U-18 (岡山県)
- V・ファーレン長崎U-18 (長崎県)
- 帝京長岡高等学校 (新潟県)
- 立正大学湘南高等学校 (島根県)
- 東福岡高等学校 (福岡県)
- 長崎総合科学大学附属高等学校 (長崎県)
- 熊本国府高等学校 (熊本県)
- 熊本県立熊本農業高等学校 (熊本県)
- 大分県立鶴崎高等学校 (大分県)
- 日章学園高等学校 (宮崎県)
- 鹿島アントラーズユース (茨城県)
- 京都サンガF.C. U-18 (京都府)
- サンフレッチェ広島F.Cユース (広島県)
- 前橋育英高等学校 (群馬県)
- 滋賀県立草津東高等学校 (滋賀県)
- 岡山県作陽高等学校 (岡山県)
- 東海大学付属福岡高等学校 (福岡県)
- 熊本学園大学付属高等学校 (熊本県)
- 熊本県立大津高等学校 (熊本県)
- 熊本県立第二高等学校 (熊本県)
- 大分県立中津南高等学校 (大分県)
- 鹿児島実業高等学校 (鹿児島県)
- 浦和レッドダイヤモンズユース (埼玉県)
- ヴィッセル神戸U-18 (兵庫県)
- アビスパ福岡U-18 (福岡県)
- 船橋市立船橋高等学校 (千葉県)
- 京都橘高等学校 (京都府)
- 高川学園高等学校 (山口県)
- 佐賀県立佐賀東高等学校 (佐賀県)
- 東海大学付属熊本星翔高等学校 (熊本県)
- 熊本県立熊本商業高等学校 (熊本県)
- 秀岳館高等学校 (熊本県)
- 鷗翔高等学校 (宮崎県)
- 神村学園高等部 (鹿児島県)

JFAアカデミー熊本宇城は、中学校3年間のプログラムです。3年間で、様々な理由によりアカデミーでの活動の継続が困難になる場合も想定されます。その場合は個々のケースに応じて、選手本人にとって最も良い方法を、本人や家族、所属クラブ、学校等と協議・検討し、判断していきます。

高校への進学、クラブの決定についても、本人や家族、所属クラブ、学校等と協議し、本人にとって最も良い選択を共に行っていきます。



JFA アカデミー 堺



堺市及び大阪府サッカー協会の協力

堺市が2010年4月に「堺市立サッカー・ナショナルトレーニングセンター（愛称：J-GREEN 堺）」を開設し、同施設がスポーツ交流の拠点としての機能を更に強化するため、利便性向上等の観点から、堺市並びに一般社団法人大阪府サッカー協会が連携し、同施設内に於いて宿泊施設の整備を進め、2012年4月に「DREAM CAMP」がオープンしました。JFA アカデミー堺はその一部を寮として占用利用します。JFAが「JFA2005年宣言」で示した理念やビジョンのもと、堺市並びに一般社団法人大阪府サッカー協会がこれらに賛同し、継続的に協力・連携していくことから、JFA アカデミー堺の開校に至りました。

JFA アカデミー堺が、これからの日本を代表するエリートを育成する機関としてだけでなく、更には堺市が策定している「堺市マスタープラン」で示されている「未来を拓く人材をはぐくむ教育環境の充実」を実践する場としても、推進していくことが重要です。

スタッフ体制

スクールマスター	赤須 陽太郎 (一社) 大阪府サッカー協会会長
統括ダイレクター	大野 真☆
チーフコーチ	加藤 賢二☆
コーチ	高須 理穂☆
	三輪 由衣☆
GKコーチ	榎引 実
トレーナー	中堀 千香子
総務	大江 あかり

☆印は、JFA ナショナルトレセンコーチ兼務



📅 スケジュール

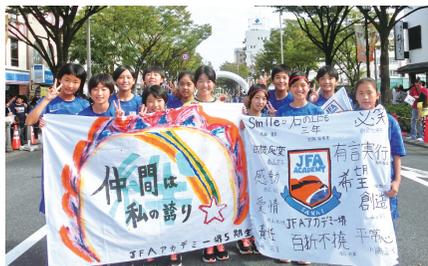
	6:00	7:00	8:00	9:00 ~ 15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00
月曜	起床	朝食	登校	学校	下校			夕食	JFAプログラム/学習		消灯	
火曜~木曜	起床	朝食	登校	学校	下校		トレーニング	夕食	JFAプログラム 学習		消灯	
金曜	起床	朝食	登校	学校	下校	トレーニング	軽食	帰省				
土曜												
日曜									帰寮			消灯



🏆 在校生所属チーム (2017年4月現在) ※順不同

選手は毎週末や長期休暇には自宅へ帰省、自宅近くのチームに所属(登録)し、週末や帰省時には所属チームでのトレーニングや試合などの活動を行います。

- 緑フットボールクラブ (愛知県)
- FC. フェルボール.MIMOSA (愛知県)
- NGU ラブリッジ名古屋ユース (愛知県)
- 名古屋FCルミナス (愛知県)
- 若鮎長良フットボールクラブ (岐阜県)
- ルネス学園甲賀レディース (滋賀県)
- Pazduro girls (大阪府)
- 大阪市レディースフットボールクラブ (大阪府)
- ヴィエントFCとよの (大阪府)
- ヴィスポさやま (大阪府)
- FC ヴィトリア (大阪府)
- Atletico FeminA (奈良県)
- ASハリマアルピオンユース (兵庫県)
- 尼崎レディースU-15 (兵庫県)
- INAC神戸レオンチーナ (兵庫県)
- INAC神戸レオネッサU-15 (兵庫県)
- FCみなとGRAW (兵庫県)
- 兵庫フットボールクラブ (兵庫県)
- FC TERRA (兵庫県)
- Jフィールド岡山フットウロ (岡山県)
- 岡山湯郷 Belle U-15・U-18 (岡山県)
- ANGEVIOLET BINGO (広島県)
- 徳島ラティージャ (徳島県)



🏆 卒校生進路 (卒校時) ※順不同

- JFAアカデミー福島
- セレッソ大阪堺レディース (大阪府)
- 常盤木学園高等学校 (宮城県)
- 聖和学園高等学校 (宮城県)
- 藤枝順心高等学校 (静岡県)
- 福井工業大学附属福井高等学校 (福井県)
- 大阪桐蔭高等学校 (大阪府)
- 大商学園高等学校 (大阪府)
- 追手門学院高等学校 (大阪府)
- 大阪学芸高等学校 (大阪府)
- 日ノ本学園高等学校 (兵庫県)
- 岡山県作陽高等学校 (岡山県)
- 鳳凰高等学校 (鹿児島県)

JFAアカデミー堺は、中学校3年間のプログラムです。3年間で、様々な理由によりアカデミーでの活動の継続が困難になる場合も想定されます。その場合は個々のケースに応じて、選手本人にとって最も良い方法を、本人や家族、所属クラブ、学校等と協議・検討し、判断していきます。

高校への進学、クラブの決定についても、本人や家族、所属クラブ、学校等と協議し、本人にとって最も良い選択を共に行っていきます。



JFA アカデミー 今治



🏆 今治市、一般社団法人愛媛県サッカー協会、地元団体、企業の協力

今治市を中心に一般社団法人愛媛県サッカー協会の協力のもと、招致の要望により、女子育成年代のプルアップ効果が期待されるとともに、普及・育成事業や指導者養成事業の面でも拠点となり得る（ボトムアップ）等、愛媛県今治市を中心に四国・中国地域及び九州の一部を範囲として、女子サッカーの今後の発展に期待し、2015年4月にJFAアカデミー今治は開校しました。

JFAアカデミーのフィロソフィーに基づき、中学生年代（3年間）の女子の育成に直接的に働きかけ、JFAアカデミーが地域の拠点として機能するとともに、さらにその地域のタレント発掘や育成、普及、指導者養成等について活性化を図ることを目的としています。

開校に際し、今治市、地元企業、運営主体であるNPO法人今治しまなみスポーツクラブにより、宿舍として利用している旧上朝小学校（2014年3月閉校）の校舎の改修、教育委員会による中学校との連携、グラウンド利用の調整など、市として一貫した支援体制を作り、アカデミーを総合的に支援しています。

👥 スタッフ体制

スクールマスター	豊島 吉博 (一社) 愛媛県サッカー協会会長
統括ダイレクター	大野 真☆
チーフコーチ	影山 啓自☆
コーチ	木村 リエ☆
サポートコーチ	植村 公亮
トレーナー	松本 小葉
総務	河野 美智子

☆印は、JFAナショナルトレセンコーチ兼務



📅 スケジュール

	6:00	7:00	8:00	9:00 ~ 15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00
月曜	起床	朝食	登校	学校	下校				夕食	JFA プログラム	学習	消灯
火曜~木曜	起床	朝食	登校	学校	下校	トレーニング			夕食	JFAプログラム 学習		消灯
金曜	起床	朝食	登校	学校	下校	トレーニング	軽食	帰省 ←				
土曜	←											
日曜									帰寮			消灯



🏆 在校生所属チーム (2017年4月現在) ※順不同

選手は毎週末や長期休暇には自宅へ帰省、自宅近くのチームに所属(登録)し、週末や帰省時には所属チームでのトレーニングや試合などの活動を行います。

- FC Charme U-15 (岡山県)
- MOMOKO F.C (香川県)
- 徳島 RPAZ ジュニアユースU-15 (徳島県)
- FC今治 U-15 (愛媛県)
- 私立高知中学校サッカー部 (高知県)
- FCバイエルンツネイシレディース (広島県)
- 観音寺 Luce FC (香川県)
- 徳島ラティーシャ (徳島県)
- 愛媛FCレディースMIKAN (愛媛県)
- FCアスルクラロ高知 (高知県)
- ANGEVIOLET BINGO (広島県)
- F.C.コーマレディースアザレア (香川県)
- FC今治ひうちレディース (愛媛県)
- 新居浜女子サッカークラブ (愛媛県)



JFAアカデミー今治は、中学校3年間のプログラムです。3年間で、様々な理由によりアカデミーでの活動の継続が困難になる場合も想定されます。その場合は個々のケースに応じて、選手本人にとって最も良い方法を、本人や家族、所属クラブ、学校等と協議・検討し、判断していきます。

高校への進学、クラブの決定についても、本人や家族、所属クラブ、学校等と協議し、本人にとって最も良い選択を共に行っていきます。



DENIS SUÁREZ

16

QATAR
AIRWAYS

NIKE TEAM

チームユニフォームをカスタムオーダー。
気軽に、ジブンたちだけのユニフォームをつくろう。

オーダーはこちら

[NIKE.JP/TEAM](https://nike.jp/team)

🔍 NIKE チーム